

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会広報充実事業			会計	款	項	目	大事	小事
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		主管課	議会事務局				
施策	6-3	地方分権・広域行政への取組		主管課長	玉田 雅則				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	議会だよりの記事の内容を充実し、市民に親しみやすい紙面づくりに努める。
事業内容	年4回（5月・8月・11月・2月の各15日）定例会終了の2か月後に、流山市議会だよりを発行する。 新聞折り込みと希望者に対して郵送して配付する。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和52年11月6日流山市議会だより創刊号の発刊 ・議会だより発行部数：58,100部 ・新聞未購読者への議会だより配布分 H25:1,539人・H26:1,606人・H27:1,646人・H28:1,701人・H29:1,793人・H30:1,889人（H25まで郵送 H26から配付委託） 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	議会だより発行部数	58,100	58,100	58,100	部	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
議会だよりに対する市民からの意見については、適宜議会広報広聴特別委員会の中で検討し、必要に応じて改善を行い、読みやすい紙面づくりに努めている。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	8,238,000	8,054,400	7,910,400
事業費(b)(円)			
うち一般財源			
職員給与費(c)(円)	8,238,000	8,054,400	7,910,400
人役・職員(人)	1.20	1.20	1.20
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
				コストの削減	A 削減の余地はない	
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	引き続き、市民から寄せられた意見を委員会で検討し、読みやすい紙面構成になるよう適宜改善を行っていく。	③取組における課題(Check)	写真コンクールについてより多くの方にご参加いただけるように、またより多くの方が市議会に関心を持ってもらえるように議会だよりの紙面づくりに努める。
②H30に実施した取組(Do)	議会だよりの1面を飾る写真を公募する写真コンクールについて、議会への関心をより多くの世代に広げるため、小学生以上18歳以下を対象に募集を行った。次年度は、成人を含め対象とするよう広報広聴特別委員会で検討し決定。1月から事前周知に努めた。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	次年度は成人を含め対象とするよう広報広聴特別委員会で決定したため、例年より早く事前周知をしたことが応募につながるよう、さらに周知に努める。